

**第4次静岡市行財政改革前期実施計画
令和6年度実績報告**

令和7年9月

静 岡 市

[目 次]

| | | | |
|---|--------------------------------|-----|---|
| 1 | 令和6年度実績報告について | ・・・ | 1 |
| 2 | 令和6年度の取組実績 | ・・・ | 2 |
| | （1）指標の達成状況 | | |
| | （2）効果額の実績 | | |
| | （3）令和6年度実績の総括及び今後の方向性 | | |
| 3 | 参考：令和6年度取組実績の詳細 | ・・・ | 5 |
| | （1）指標の達成状況（基本方針別達成状況及び主な取組状況等） | | |
| | （2）効果額の実績（区分別の内訳） | | |

1 令和6年度実績報告について

静岡市は、令和5年3月に策定した「第4次静岡市行財政改革推進大綱」（以下「大綱」という。）において、2040年を見据え目指す行財政運営の姿としての基本理念及び4つの基本方針を定めました。また、大綱に掲げる基本理念の実現を目指すため、前期4か年において推進する具体的な取組を示した「第4次静岡市行財政改革前期実施計画」（以下「実施計画」という。）を策定し、全庁を挙げて行財政改革を推進しているところです。

実施計画の進捗管理に当たっては、現在の大綱及び実施計画策定時点で掲載した取組の実績を確認し、着実に推進することに主眼を置いた実績報告を行うこととしており、これら取組の実施による効果を通じ、大綱に掲げる「基本理念」及び実施計画に定める「基本方針毎の目指す姿」の達成を目指していきます。

【参考1】第4次静岡市行財政改革推進大綱の概要

| | |
|----------------------|---|
| 期間 | 令和5年度～令和12年度（8年間） |
| 基本理念 （目指す行財政運営の姿） | 市役所が変化に迅速かつしなやかに対応できる頼もしい組織となり、市民、企業等との連携により新たな価値を創造する、行財政運営の推進 |
| 基本方針 | I 人とつながる |
| | II 仕事の仕組みを変える |
| | III 人や組織が変わる |
| | IV 財政基盤を堅持する |

【参考2】第4次静岡市行財政改革前期実施計画の概要

| | | |
|---|------------------|---|
| 期間 | 令和5年度～令和8年度（4年間） | |
| 取組数 | 159取組 | |
| 基本方針毎の 目指す姿 （実施計画終了 （令和8年度）時点） | 基本方針Ⅰ （48取組） | ① 市民や民間企業等が積極的にまちづくりに参加したくなる環境が充実している。 ② 市民や企業・行政など多様な主体が柔軟に繋がり、それぞれが持つノウハウや強みを活かして新しい価値を生み出すための連携の場が構築できている。 |
| | 基本方針Ⅱ （43取組） | ① 提供者都合であった「紙」を基盤とした行政手続から利用者目線での「データ」を基盤とした業務方法へ変革するなど、行政手続のデジタルシフトにより市民サービスにおける利便性が向上している。 ② 職員が主体となって従来の業務プロセスを見直し、内部事務をダウンサイズするなど生産性を重視した業務体制となっている。 |
| | 基本方針Ⅲ （24取組） | ① 変化がより激しい時代において、新たな行政需要に迅速かつしなやかに対応できる組織体制が整っている。 ② 行政DXの推進といった新たな行政需要に対応できる人材を育成するほか、社会情勢の変化を察知し対応するために職員自身が仕事の意義や自身の役割を再認識している。 |
| | 基本方針Ⅳ （44取組） | ① 中長期的な視点に立って健全な財政運営を推進している。 ② 市税等の既存の財源確保やコスト縮減に資する取組を着実にやっている。 ③ 事業実施にあたっては、民間事業者等との更なる連携を進めている。 |

2 令和6年度の実績

(1) 指標の達成状況

前期実施計画に登載した159取組から指標設定のない4取組を除いた155取組のうち、令和6年度の指標実績が「計画を上回る」又は「計画どおり」となったのは、123取組（構成比79.4%）でした。令和5年度比でわずかに下回ったものの（※）、概ね多数の取組が計画どおり進められています。

また、「計画を下回る」又は「実績なし」となった32取組についても、内容の継続又は見直しにより、目標の達成に向けた取組を着実に進めていきます。

※【参考】令和5年度：127取組（構成比81.9%）

ア 達成状況及び主な取組内容

| 区分 | 取組数 | (構成比) | 取組No. | 主な取組内容 |
|-------------------|-------|----------|------------|----------------------------------|
| 計画を上回る (進んでいる) | 79取組 | (51.0%) | I-1-6 | 首都圏でのシティプロモーションの推進 |
| | | | II-1-2 | 行政手続のオンライン化の推進 |
| | | | III-1-1 | 新入材育成ビジョンに基づく職員の育成 |
| | | | IV-1-10 | ふるさと寄附金制度の推進 |
| 計画どおり | 44取組 | (28.4%) | I-1-1 | 市公式ウェブサイトの全面リニューアルによる分かりやすい情報の発信 |
| | | | II-1-1 | 業務改革（BPR）の推進 |
| | | | III-1-4 | 行政DXに向けた庁内デジタル人材の養成（デジタルリスキリング） |
| | | | IV-1-4 | 新公会計制度の活用 |
| 計画を下回る (遅れている) | 31取組 | (20.0%) | I-3-15 | 認知症本人とその家族を地域で支援するための体制の更なる推進 |
| | | | II-1-2-1 | 重度心身障害者医療費助成手続のオンライン化による申請方法の見直し |
| | | | III-2-3 | ワークライフバランス・女性活躍の推進 |
| | | | IV-1-8 | 奨学金貸付金元利収入の収納率の向上 |
| 実績なし | 1取組 | (0.6%) | II-2-12 | 両河内地区自然の家整備活用による地域の賑わい創出 |
| 計 | 155取組 | (100.0%) | ※指標なし（4取組） | |

イ 「計画を上回る」又は「計画どおり」と評価した取組数の基本方針別内訳

| 区分 | 取組数 | (構成比) | ※参考：「計画を下回る」 又は「実績なし」の取組数 |
|-------|-------|---------|------------------------------|
| 基本方針Ⅰ | 35取組 | (74.5%) | 12取組 |
| 基本方針Ⅱ | 37取組 | (86.0%) | 6取組 |
| 基本方針Ⅲ | 20取組 | (83.3%) | 4取組 |
| 基本方針Ⅳ | 31取組 | (75.6%) | 10取組 |
| 計 | 123取組 | (79.4%) | 32取組 |

(2) 効果額の実績

令和6年度効果額 4,962,320千円

| | | |
|------|--------------------|-------------|
| 【内訳】 | 収入増額 | 3,891,537千円 |
| | 削減額 | 411,292千円 |
| | 将来負担の軽減（投資的経費の削減額） | 659,491千円 |

令和6年度の効果額の実績は合計約49億6,200万円で、内訳は、収入増額が約38億9,200万円、削減額が約4億1,100万円、将来負担の軽減（投資的経費の削減額）が約6億5,900万円でした。

効果額のうち主なものは、収入増額では「ふるさと寄附金制度の推進（約14億2,000万円）」や「市税等の収納率の向上と適正な債権管理の推進（約6億8,700万円）」、削減額では「不燃・粗大ごみ収集運搬業務の民間委託（約1億3,200万円）」、将来の負担軽減では「効果的な資産（施設・資金）運用（水道事業）（4億7,100万円）」などでした。

なお、計画額のある取組については、計画額の合計約36億5,300万円に対し、実績額は合計約40億800万円で、達成率は109.7%と計画額を上回ったものの、内訳をみると、収入増額の実績が計画額を約6億6,700万円上回ったのに対し、削減額の実績が計画額を約3億800万円下回りました。

全取組の効果額、計画額のある取組の効果額はいずれも、令和5年度実績を上回りました。

（単位：千円）

| 区分 | | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 合計 | |
|---------------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 計画額あり (A) | 収入増額 | 計画 | 1,756,418 | 2,920,045 | 3,670,579 | 3,771,307 | 12,118,349 |
| | | 実績 | 2,178,466 | 3,586,550 | | | 5,765,016 |
| | 削減額 | 計画 | 514,342 | 566,953 | 506,370 | 609,401 | 2,197,066 |
| | | 実績 | 156,748 | 258,972 | | | 415,720 |
| | 将来負担 の軽減 | 計画 | 166,000 | 166,000 | 166,000 | 166,000 | 664,000 |
| | | 実績 | 255,175 | 162,246 | | | 417,421 |
| | 小計 | 計画(a) | 2,436,760 | 3,652,998 | 4,342,949 | 4,546,708 | 14,979,415 |
| | | 実績(b) | 2,590,389 | 4,007,768 | | | 6,598,157 |
| 達成率(b/a) | | 106.3% | 109.7% | | | — | |
| 計画額なし (B) | 収入増額 | 115,305 | 304,987 | | | 420,292 | |
| | 削減額 | 242,745 | 152,320 | | | 395,065 | |
| | 将来負担の軽減 | 161,700 | 497,245 | | | 658,945 | |
| | 小計 | 519,750 | 954,552 | | | 1,474,302 | |
| 区分別計 (A+B) | 収入増額 | 2,293,771 | 3,891,537 | | | 6,185,308 | |
| | 削減額 | 399,493 | 411,292 | | | 810,785 | |
| | 将来負担の軽減 | 416,875 | 659,491 | | | 1,076,366 | |
| 合計 | | 3,110,139 | 4,962,320 | | | 8,072,459 | |

(3) 令和6年度実績の総括及び今後の方向性

令和6年度の「指標の達成状況」は、「計画を上回る」又は「計画どおり」となっている取組が、令和5年度比ではわずかに減少したものの、引き続き8割程度の水準を維持しました。また、「効果額の実績」は、計画額のある取組の効果額について、計画額及び令和5年度実績額を上回りましたが、これは「収入増額」の実績額が計画額を大きく上回ったためであり、「削減額」の実績額は計画額を下回りました。

第4次静岡市総合計画を下支えする現大綱の基本理念及び前期実施計画に定める基本方針毎の目指す姿の達成に向け、計画どおり進んでいない取組についてはその要因の検証を踏まえた改善を進め、計画どおり進んでいる取組については、さらに着実に取り組むことにより、引き続き静岡市の行財政改革を推進していきます。

一方、静岡市は現在、総合計画の見直しを進めています。これは、他都市と比べて深刻な状況である静岡市の人口減少に関して、その危機意識が十分でなかったことによるものです。加えて、DXやGXによる社会変革が進む現状においては、これまでの延長にない政策形成と、仕事のやり方・進め方を変革し良い結果を出すための政策執行を両輪とした市政運営が求められます。特に政策執行においては、社会全体の力を経営資源として有効活用し、社会的便益の最大化を図るとともに、行政需要や社会環境の変化を踏まえた業務上のムダの排除や、今の時代に合った手法による業務効率や市民サービスの向上など、業務と執行体制の最適化を進めていく必要があります。

現大綱の基本理念及び基本方針並びに前期実施計画に定める基本方針毎の目指す姿は、こうした市政運営の基本的な考え方や政策執行の方向性に大きく関連していることから、総合計画の見直しに合わせ、現大綱及び前期実施計画についても、再構築を進めていきます。

3 参考：令和6年度取組実績の詳細

(1) 指標の達成状況（基本方針別達成状況及び主な取組状況等）

基本方針Ⅰ：人とつながる（48取組）

ア 達成状況及び主な取組状況

| 区分 | 取組数 | (構成比) | 取組No. | 主な取組内容 |
|-------------------|------|----------|------------|--|
| 計画を上回る (進んでいる) | 28取組 | (59.6%) | I-1-6 | 首都圏でのシティプロモーションの推進 |
| | | | I-2-1 | 「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」の推進によるシチズンシップに富んだ人材の養成 |
| 計画どおり | 7取組 | (14.9%) | I-1-1 | 市公式ウェブサイトの全面リニューアルによる分かりやすい情報の発信 |
| | | | I-3-6 | I Love しずおか協議会との連携促進 |
| 計画を下回る (遅れている) | 12取組 | (25.5%) | I-2-4 | 大学と連携した生涯学習による社会人の学び直しの推進 |
| | | | I-3-15 | 認知症本人とその家族を地域で支援するための体制の更なる推進 |
| 実績なし | 0取組 | (0.0%) | — | — |
| 計 | 47取組 | (100.0%) | ※指標なし（1取組） | |

<取組及び指標実績（一部）>

I-1-6 首都圏でのシティプロモーションの推進（東京事務所）

【取組実績】 静岡市交流会や市産品を活用したプロモーションの開催、人的ネットワークの創出 等

【指標】 「静岡市の『いいねえ。』届け隊」への新規加入者数（個人及び店舗）

【計画】 54件 ⇒ 【実績】 100件（累計584件） <計画を上回る>

I-3-15 認知症本人とその家族を地域で支援するための体制の更なる推進（地域包括ケア推進課）

【取組実績】 認知症サポーター養成講座の開催、認知症地域支援推進員の配置及び連絡会の開催 等

【指標】 認知症サポーター養成講座の受講者数

【計画】 5,400人 ⇒ 【実績】 2,047人 <計画を下回る>

イ 「計画を下回る」又は「実績なし」と評価した取組の今後の対応（12取組）

| 取組No. | 主な取組内容 | 今後の対応 |
|---------|--|---|
| I-1-3-2 | SNSを活用した消防情報の発信 | Facebookの重複の多い投稿内容を精査した結果、投稿数が減少したため、アクション（いいね、シェア等）者数が計画を下回りましたが、引き続き、閲覧者の興味や関心を得られる投稿内容に重点を置いて取り組みます。 |
| I-1-4-3 | 応急手当普及啓発 | 救急講習受講人数が計画を下回ったため、各種媒体を活用して更なるPRを行い、受講者数の増加を目指します。 |
| I-2-2 | 静岡市プラモデル化計画の推進によるプラモデルを活用した情報発信 | 模型の世界首都を誇りに思い、自律的に情報発信する市民の割合が計画を下回ったため、プラモニュメントの設置増加や様々なイベントでのプラモデル制作体験等、まずは「模型の世界首都」の認知度向上に取り組みます。 |
| I-2-4 | 大学と連携した生涯学習による社会人の学び直しの推進 | 生涯学習施設と大学との共催公開講座の開催回数が計画を下回ったため、生涯学習施設と大学と協議し、計画どおりの開催の達成を目指します。 |
| I-2-5 | 新幹線通学費貸与事業による若者の定住促進 | 返還手続きを行った大学等卒業者の地元就職率が計画を下回ったため、地元の就職情報の提供を早める他、新規に移住・就職支援員による就職支援を行い、地元就職率の増加を目指します。 |
| I-3-5 | 若者や事業所・団体におけるSDGsの取組の推進 | SDGs宣言数が計画を下回りましたが、今後は宣言数だけでなく、新しいSDGsの取組を表彰し、地域のSDGs達成の支援に取り組みます。 |
| I-3-12 | 静岡型認知症・MCI 予防プログラムの効果的な実施 | プログラム体験会の会場数が計画を下回ったため、今後は認知症予防市民サポーターを養成し、自主的なプログラム実施の増加を目指します。 |
| I-3-15 | 認知症本人とその家族を地域で支援するための体制の更なる推進 | 認知症サポーター養成講座の受講者数が計画を下回ったため、実施方法の工夫や新たな企業等への呼びかけにより、受講者数の増加を目指します。 |
| I-3-20 | 消防団員の入団促進 | 消防団の増員数が計画を下回ったため、広報や、団員の負担軽減に向けた取組を継続し、団員の増加や退団者の抑制を目指します。 |
| I-3-24 | 市民サポーター・市民レポーター（認定農業者、お茶の学校卒業生、援農ボランティア等）の活用 | お茶の消費拡大イベントの縮小によりサポーター等の活用数が計画を下回ったため、他事業でのお茶の学校卒業生の活用を目指します。 |
| I-3-29 | 投票事務における市民従事者の活用 | 投票事務における市民従事率が計画を下回ったため、高校への協力依頼や従事経験者への早期の働きかけ等により従事率の増加を目指します。 |
| I-3-31 | 外郭団体との連携による施策の推進 | 役割を再構築した外郭団体数が計画を下回りましたが、令和7年度は庁内にプロジェクトチームを設置して団体の役割と経営状況を検証し、役割の再構築や経営改善に向けた取組を進めます。 |

基本方針Ⅱ：仕事の仕組みを変える（43取組）

ア 達成状況及び主な取組状況

| 区分 | 取組数 | (構成比) | 取組No. | 主な取組内容 |
|-------------------|------|----------|---------|----------------------------------|
| 計画を上回る (進んでいる) | 19取組 | (44.2%) | Ⅱ-1-2 | 行政手続のオンライン化の推進 |
| | | | Ⅱ-2-2 | 指定管理者制度の活用による市民サービスの向上 |
| 計画どおり | 18取組 | (41.9%) | Ⅱ-1-1 | 業務改革（BPR）の推進 |
| | | | Ⅱ-2-1 | 静岡型行政評価制度の検証 |
| 計画を下回る (遅れている) | 5取組 | (11.6%) | Ⅱ-1-2-1 | 重度心身障害者医療費助成手続のオンライン化による申請方法の見直し |
| 実績なし | 1取組 | (2.3%) | Ⅱ-2-12 | 両河内地区自然の家整備活用による地域の賑わい創出 |
| 計 | 43取組 | (100.0%) | | |

<取組及び指標実績（一部）>

II-1-2 行政手続のオンライン化の推進（DX推進課）

【取組実績】「行政手続のオンライン化の推進方針」の全庁周知、オンライン化に係る相談支援の実施

【指標】 行政手続のオンライン化の件数

【計画】 200件 ⇒ 【実績】 335件 <計画を上回る>

II-1-2-1 重度心身障害者医療費助成手続のオンライン化による申請方法の見直し（障害者支援推進課）

【取組実績】対象者宛て電子申請の案内、追加提出書類に係る電子申請の導入検討

【指標】 自動償還払いを除いた利用者のうち利便性が向上した方の割合（オンライン申請の割合）

【計画】 15% ⇒ 【実績】 11% <計画を下回る>

イ 「計画を下回る」又は「実績なし」と評価した取組の今後の対応（6取組）

| 取組No. | 主な取組内容 | 今後の対応 |
|-----------|----------------------------------|---|
| II-1-2-1 | 重度心身障害者医療費助成手続のオンライン化による申請方法の見直し | オンライン申請の割合が計画を下回ったため、今後受付窓口の数が減少することも踏まえ、改めてオンライン申請の勧奨を行います。 |
| II-1-8 | 市立こども園ICT化の推進 | 保育業務支援システムを使用する園職員の年間事務時間削減時間数が計画を下回ったため、端末の必要数の確保や職員の活用スキル向上により、削減時間数の増加を目指します。 |
| II-1-12-1 | インターネットの動画配信を利用した食品衛生責任者実務講習会の実施 | オンデマンド型実務講習会の受講率が計画を下回ったため、受講率を高めるような研修内容を検討します。 |
| II-2-5 | 消防車両の小型化 | 小型化する消防車両の台数が計画を下回ったのは予算の都合によるものであり、令和7年度は、当初計画に追加して更新する予定です。 |
| II-2-10 | 公共施設の民間開放 | イベント等での使用希望が少なく実施回数が計画を下回ったため、今後も広く情報発信を行うとともに、事業者等に施設の活用を積極的に働きかけ、実施回数の増加を目指します。 |
| II-2-12 | 両河内地区自然の家整備活用による地域の賑わい創出 | 旧清水西河内小学校活用事業として事業者を公募し施設を活用する方針としたため、自然の家の整備計画は中止しました。令和6年度に、公募により選定した事業者と基本協定を締結しました。今後、観光宿泊施設のオープンに向けて事業者による整備が進められます。 |

基本方針Ⅲ：人や組織が変わる（24取組）

ア 達成状況及び主な取組状況

| 区分 | 取組数 | (構成比) | 取組No. | 主な取組内容 |
|-------------------|------|----------|-------|------------------------------------|
| 計画を上回る (進んでいる) | 14取組 | (58.3%) | Ⅲ-1-1 | 新人材育成ビジョンに基づく職員の育成 |
| | | | Ⅲ-1-8 | 技術職員の人材育成（基礎技術力と高度な専門知識を持つ技術職員の育成） |
| 計画どおり | 6取組 | (25.0%) | Ⅲ-1-4 | 行政DXに向けた庁内デジタル人材の養成（デジタルリスキリング） |
| | | | Ⅲ-2-4 | 男女共同参画の視点を持つための体制・仕組づくり |
| 計画を下回る (遅れている) | 4取組 | (16.7%) | Ⅲ-2-3 | ワークライフバランス・女性活躍の推進 |
| 実績なし | 0取組 | (0.0%) | — | — |
| 計 | 24取組 | (100.0%) | | |

< 取組及び指標実績（一部） >

Ⅲ-1-8 技術職員の人材育成（基礎技術力と高度な専門知識を持つ技術職員の育成）（技術政策課）

【取組実績】 集合研修、派遣研修、自己啓発支援の実施

【指標】 研修後のアンケートで「研修内容が技術力向上に役立つ」とした受講者の割合

【計画】 90%以上 ⇒ 【実績】 96% <計画を上回る>

Ⅲ-2-3 ワークライフバランス・女性活躍の推進（人事課）

【取組実績】 年次有給休暇の取得促進、長時間勤務の是正に向けた事務事業の廃止・見直し等

【指標】 年次有給休暇の取得日数が5日未満の職員の割合

【計画】 0% ⇒ 【実績】 4.0% <計画を下回る>

イ 「計画を下回る」又は「実績なし」と評価した取組の今後の対応（4取組）

| 取組No. | 主な取組内容 | 今後の対応 |
|--------|--------------------------------------|--|
| Ⅲ-2-3 | ワークライフバランス・女性活躍の推進 | 年次有給休暇の取得日数が5日未満の職員の割合が計画を下回ったため、年度途中で目標未達の職員割合が多い所属への個別の呼びかけを行い、年次有給休暇の一層の取得促進を図ります。 |
| Ⅲ-2-6 | 内部統制基本方針に基づく内部統制体制の整備及び評価 | 内部統制評価における「重大な不備」の件数が計画を下回ったため、定期監査の指摘事項に対する措置状況を組織的に確認する仕組の構築や、共通事務の効率化やシステム化等を推進し、件数の減少を目指します。 |
| Ⅲ-2-7 | 学校における業務改善や専門スタッフの活用等による、より質の高い教育の推進 | 教員の「自分の仕事にやりがいを感じている割合」及び「子どもと向き合う時間・指導準備時間が十分確保できていると感じている割合」が計画を下回ったため、「働き方改革コーディネーター」の各校設置等、学校における働き方改革をさらに推進し、割合の向上を目指します。 |
| Ⅲ-2-11 | 安全管理体制を構築した災害対応力の強化 | 消防団への教養実施率が計画を下回ったのは、消防職員に対する研修を重点的に実施したためであり、今後は、消防職員との更なる連携強化のため、消防団員に対し研修訓練を実施し、実施率の向上を目指します。 |

基本方針Ⅳ：財政基盤を堅持する（44取組）**ア 達成状況及び主な取組状況**

| 区分 | 取組数 | (構成比) | 取組No. | 主な取組内容 |
|-------------------|------|----------|------------|----------------------------------|
| 計画を上回る (進んでいる) | 18取組 | (43.9%) | IV-1-1 | 中長期的な視点に立った健全な財政運営 |
| | | | IV-1-10 | ふるさと寄附金制度の推進 |
| 計画どおり | 13取組 | (31.7%) | IV-1-4 | 新公会計制度の活用 |
| | | | IV-2-7 | 公共建築物における長寿命化・省エネの推進と定期点検報告書の電子化 |
| 計画を下回る (遅れている) | 10取組 | (24.4%) | IV-1-8 | 奨学金貸付金元利収入の収納率の向上 |
| 実績なし | 0取組 | (0.0%) | — | — |
| 計 | 41取組 | (100.0%) | ※指標なし（3取組） | |

< 取組及び指標実績（一部） >

IV-1-10 ふるさと寄附金制度の推進（財政課）

【取組実績】 返礼品の拡充、ふるさと納税ポータルサイトの追加、地域活性化企業人の活用

【指標】 寄附金収入額

【計画】 25億円 ⇒ 【実績】 25億7,683万6千円 <計画を上回る>

IV-1-8 奨学金貸付金元利収入の収納率の向上（児童生徒支援課）

【取組実績】 口座振替の利用勧奨、未納者に対する納付催告

【指標】 ①現年度分収納率、②過年度分収納率

【計画】 ①96.7%、②10.0% ⇒ 【実績】 ①96.0%、②1.1% <計画を下回る>

イ 「計画を下回る」又は「実績なし」と評価した取組の今後の対応（10取組）

| 取組No. | 主な取組内容 | 今後の対応 |
|-----------|------------------------|---|
| IV-1-8 | 奨学金貸付金元利収入の収納率の向上 | 現年度分、過年度分ともに収納率が計画を下回ったため、組織的な納付催告や必要に応じて連帯保証人へ催告を行うなど収納率向上に取り組み、計画の達成を目指します。 |
| IV-1-14 | 企業立地（工場等設置・事務所等賃貸借）の推進 | 企業立地件数が計画を下回ったため、分かりやすい企業立地の支援制度に向けた見直しを行いながら、立地件数の増加を目指します。 |
| IV-1-15-1 | 印刷・広報物・公共施設等への広告事業の拡大 | 広告事業数が計画を下回ったため、既存の広告事業の周知の工夫や、新たな広告事業の導入について積極的な検討を進め、広告事業数の増加を目指します。 |
| IV-1-17 | 未利用地等の売却の推進及び貸出の実施 | 売却額、面積ともに計画を下回ったため、利活用方針のない未利用地の売却や貸付の検討を進め、収入の確保など目標の達成を目指します。 |

| 取組No. | 主な取組内容 | 今後の対応 |
|----------|--------------------------|--|
| IV-2-3 | 市立こども園の配置適正化の推進 | 「静岡市立こども園の配置適正化方針」に基づき、令和5年度に統廃合・民営化の第4次対象園を決定しました。今後、社会共有資産利活用基本方針の内容や将来推計人口を踏まえた配置適正化方針の改訂を行う予定であり、それを踏まえ、第5次以降の統廃合・民営化対象園の検討を進めていきます。 |
| IV-2-9 | 公園施設の長寿命化の実施 | 公園施設更新数は、毎年の点検結果を踏まえた一部補修により対応した施設もあることから計画を下回りましたが、引き続き優先度を判定し、補修と組み合わせながら公園施設の長寿命化を推進します。 |
| IV-3-1-1 | 水道施設の統廃合 | 谷津山配水地の廃止を目指し、配水エリアの変更に必要な管路工事の進捗状況の把握と調整を引き続き実施します。 |
| IV-3-2 | 清水病院における経営改善 | 脳神経外科・皮膚科の医局撤退などによる収入減、人件費等の支出増により他会計補助金が計画額を上回り、実質収支の改善には至らなかったため、診療科や病床数、職員配置等の再編及び見直しを行い、経営改善を図ります。 |
| IV-3-2-1 | 清水病院における経営改善 (地域連携強化) | 一部診療科の縮小等に伴い、診療所からの紹介による新規入院患者数が計画を下回ったため、診療所訪問の回数を増やすなどして紹介による入院患者数の増加を目指します。 |
| IV-3-2-2 | 清水病院における経営改善 (救急受入強化) | 救急搬送患者の応需率が計画を下回ったため、院内会議での確認・検証を実施し、応需率の向上を目指します。 |

(2) 効果額の実績（区分別の内訳）

① 計画額を設定している取組

ア 収入増額（10取組）

（単位：千円）

| 取組No. | 取組内容 | 令和6年度計画額 | 令和6年度実績額 |
|-----------|-----------------------------------|-----------|-----------|
| IV-1-10 | ふるさと寄附金制度の推進 | 1,250,000 | 1,419,540 |
| IV-1-20 | 競輪事業による一般会計への安定的な繰出 | 500,000 | 700,000 |
| IV-1-6-1 | 市税等の収納率の向上と適正な債権管理の推進 | 465,370 | 686,582 |
| IV-1-9 | 課税客体的確な把握による税込確保 | 237,000 | 275,083 |
| IV-1-11 | 企業版ふるさと納税制度の推進 | 185,000 | 215,450 |
| IV-1-18 | 市債管理基金（満期一括償還金積立分）の債券運用による利子負担の軽減 | 111,255 | 151,694 |
| IV-1-17 | 未利用地等の売却の推進及び貸出の実施 | 140,000 | 100,861 |
| IV-1-15-1 | 印刷・広報物・公共施設等への広告事業の拡大 | 26,676 | 33,548 |
| IV-1-12 | 民間企業等との連携によるサービス向上及び新規収益の確保 | 4,650 | 3,792 |
| IV-1-8 | 奨学金貸付金元利収入の収納率の向上 | 94 | 0 |
| 合計 | | 2,920,045 | 3,586,550 |
| 達成率 | | | 122.8% |

イ 削減額（11取組）

（単位：千円）

| 取組No. | 取組内容 | 令和6年度計画額 | 令和6年度実績額 |
|-----------|-----------------------------|----------|----------|
| II-2-6 | 不燃・粗大ごみ収集運搬業務の民間委託 | 122,025 | 131,885 |
| II-2-3 | 道路照明灯のLED化 | 60,000 | 50,914 |
| II-3-2 | ペーパーレスの推進 | 25,700 | 32,403 |
| IV-1-15-1 | 印刷・広報物・公共施設等への広告事業の拡大 | 18,128 | 18,692 |
| II-2-5 | 消防車両の小型化 | 16,434 | 11,151 |
| II-1-11 | 連絡アプリを活用した保護者と市立小中学校との情報共有 | 7,604 | 7,604 |
| II-2-7 | 沼上資源循環センターの不燃・粗大ごみ処理業務の民間委託 | 2,233 | 4,966 |
| IV-1-12 | 民間企業等との連携によるサービス向上及び新規収益の確保 | 460 | 988 |
| II-2-4 | 公用車の保有台数の適正化及び車両の小型化 | 369 | 369 |
| IV-3-2 | 清水病院における経営改善 | 311,000 | 0 |
| IV-3-1-1 | 水道施設の統廃合 | 3,000 | 0 |
| 合計 | | 566,953 | 258,972 |
| 達成率 | | | 45.7% |

ウ 将来負担の軽減（1取組）

（単位：千円）

| 取組No. | 取組内容 | 令和6年度計画額 | 令和6年度実績額 |
|---------|--------------|----------|----------|
| IV-2-11 | 道路舗装の適切な維持管理 | 166,000 | 162,246 |
| 合計 | | 166,000 | 162,246 |
| 達成率 | | | 97.7% |

② 計画額を設定していない取組

ア 収入増額（4取組）

（単位：千円）

| 取組No. | 取組内容 | 令和6年度計画額 | 令和6年度実績額 |
|----------|------------------------|----------|----------|
| IV-1-19 | 効率的かつ有利な資金運用による財源確保 | / | 261,651 |
| IV-3-1-2 | 効果的な資産（施設・資金）運用（水道事業） | | 17,191 |
| IV-3-1-4 | 効果的な資産（施設・資金）運用（下水道事業） | | 15,059 |
| IV-1-16 | 庁舎・施設の貸付による有効活用 | | 11,086 |
| 合計 | | | 304,987 |

イ 削減額（3取組）

（単位：千円）

| 取組No. | 取組内容 | 令和6年度計画額 | 令和6年度実績額 |
|----------|----------------------------------|----------|----------|
| IV-3-1-4 | 効果的な資産（施設・資金）運用（下水道事業） | / | 81,100 |
| IV-3-1-2 | 効果的な資産（施設・資金）運用（水道事業） | | 62,400 |
| IV-2-7 | 公共建築物における長寿命化・省エネの推進と定期点検報告書の電子化 | | 8,820 |
| 合計 | | 152,320 | |

ウ 将来負担の軽減（2取組）

（単位：千円）

| 取組No. | 取組内容 | 令和6年度計画額 | 令和6年度実績額 |
|----------|------------------------|----------|----------|
| IV-3-1-2 | 効果的な資産（施設・資金）運用（水道事業） | / | 470,865 |
| IV-3-1-4 | 効果的な資産（施設・資金）運用（下水道事業） | | 26,380 |
| 合計 | | 497,245 | |

第4次静岡市行財政改革前期実施計画

令和6年度実績報告

令和7年9月

(問合せ先) 静岡市総務局総務課

TEL : 054-221-1754

FAX : 054-205-1377

E-mail : gyokaku@city.shizuoka.lg.jp